

弟子屈

てしかが

2021

特集

弟子屈町表彰式

(2~3ページ)

今月のクリップ

- 新たな地域おこし協力隊員が着任！… 4
- 12月は町税等完納強調月間です… 5
- 「行政評価」町民アンケート結果… 8
- 冬休み楽しく過ごすためのしおり… 14
- 第76号協力隊通信… 34



毎月1回発行
発行/弟子屈町
編集/まちづくり政策課
☎ 482-2913 Fax482-2696
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3-1



日々の活動
発信中!

地域おこし協力隊
Instagram (インスタグラム)
#teshikagram



地域おこし協力隊
facebook (フェイスブック)
<https://www.facebook.com/teshikagachiikiokoshi/>

はじめの一步を踏み出し、
持続可能な取り組みを

地域おこし協力隊の嶋裕香です。SDGs(エス・ディー・シーズ)推進活動支援員として活動しています。

着任して2カ月が経ちました。弟子屈町の観光に関わる取り組みの把握や、地域の活動に参加しながら日々知識や経験を蓄えているところです。

着任後、はじめての地域活動として川湯温泉街でのDIY作業に参加しました。これは観光協会が主体となり、川湯温泉街の中にある老朽化して空き家となっている建物を塗装し、明かりを灯すことで、景観の改善をしていくことを目的とした活動で、地域の活性化や観光客のおもてなしに繋がるものです。

そのほかにも、弟子屈中学校の授業に参加し、子どもたちがこの町の良さを再認識してもらうために協力隊員として着任した経緯を交えながら、この町の魅力を語ったり、川湯の温泉川の清掃に参加したりしました。SDGs(持続可能な開発目標)として設定された17ある目標の中で「住み続けられるまちづくりを」パートナーシップで目標を達成しよう」というもの

がありますが、まさにこれらに通じる活動なのではないでしょうか。地域を「持続」させるために住民の方たちがさまざまな角度からすでに取り組まれていて、とても素晴らしいなと思いました。

弟子屈町の地域の持続可能性を秘めた活動は私が知らないだけでまだまだあると思うので、探っていきたいです。

協力隊に着任してから、DIYをはじめ、未経験のことにいろいろと挑戦できる機会が増えました。はじめの一步を踏み出すのは勇気が要することもありますが、動き出さないとにも変わらないなとつくづく感じています。

引き続き地域の活動に参加して、皆さんの想いや熱を感じながら一緒にこの地域のために活動していきたいと思っていますので、応援よろしくお願ひします。



足場に乗ってペンキ塗りも

今月の表紙



10月30日に文化行会会場で発表されたこの日の練習してきた園児たちが元気に発表しました。会場の保護者からもたくさんの拍手が送られていました。(関連記事26ページ)

寄附ありがとうございました

□小澤 由明 様(宇南弟子屈本通)

▼現金 30万円

● 亡父(芳久)が生前町にお世話になったため、まちづくりに活用してほしい。

□ふるさと納税 1万1千362件

▼現金合計

1億9千148万8千円



人のういき

10月末現在

● 人口計 6,861人 (マイナ8)

● 男 3,295人 (マイナ2)

● 女 3,566人 (マイナ6)

● 世帯数 3,820世帯 (マイナ7)

● お誕生おめでとうございます

生永 煉ちゃん男

(ベースラー・パスカル)朝日2

望月 陽仁ちゃん男(大介)奥春別

芳賀 史椛ちゃん女(和也)美留和

お悔やみ申し上げます

鈴木ヨネ子さん(96歳)宇跡佐登原野

玉置 和代さん(70歳)川湯駅前1

奈良シヅヲさん(88歳)桜丘2

久永 時則さん(64歳)鈴蘭5

渡邊 達夫さん(73歳)川湯温泉4

早川 尚子さん(75歳)泉2

編集後記

▼本紙でも紹介した、弟子屈高校で行われた交通安全教室の取材へ行かせていただきました。私も車の免許を取ってから1年半以上が経ちましたが、写真を撮りながら高校生の皆さんと一緒に講師の話聞き、気が引き締められました。これから本格的に冬が始まり、路面状況も悪くなります。今一度交通安全を心がけましょう！(大井)

▼認定こども園まじゅうの発表会の取材をさせていただきました。昨年は園舎での発表でしたが、今年には大きな文化センターでの発表になり、園児たちもいつも以上の元気で発表を行っていました。園児たちの笑顔と元気にパワーをもらった取材でした。(鶴田)